

❖ 企業概要



事業者番号	
会社名 日本語	グラススタジオ旭
会社名 英語	Glass Studio ASAHI
創業・設立年	1993
業種	硝子工芸
主要製品	銀彩硝子
郵便番号	999-4212
会社住所	山形県尾花沢市大字二藤袋 1767-1
代表者	伊藤 直仁
TEL	0237-22-1811
FAX	0237-22-1811
URL	https://glass.kurukuru3-poooh.com/
Facebook (ユーザーネーム)	glassstudioasahi
EC サイト	
主な販売チャンネル	
国内外 EC 販売実績	
対応言語	日本語

❖ 創業者の想い・創業当時のエピソード

先代「壹谷 旭」の故郷である山形、尾花沢の地に工房を建て、晩年の製作と硝子工芸の普及をこの地から発信していきたいという気持ちが大きかったと聞いています。

当時まだ、整備されていない「徳良湖」に工房を置くことは無謀な事だと反対の意見も多かったと聞きます。また、東北での硝子工芸も少しずつ広がってきた時代で、山形にも硝子工芸を根付かせていくという、気持ちもあったと思われます。

❖ 作者の想い、こだわり・地域との関わり

「銀彩硝子」は使われる材料（食材であり飲み物、花であり）とが引き立て合う彩色だとおもっています。不透明でもなく、透明でもない半透明の銀の紗が食材をより鮮やかに、また、食材の色彩が銀の輝きをより美しく見せてくれます。

「銀山温泉」に降る銀の雪のような「銀彩硝子」を型では作れない柔らかな形と表情で表現できればいいかなと思っています。

◆商品情報



ブランド名 窯稀彩硝子
 商品名 像「翁」
 一般名称 花器
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 壹谷 旭
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ 22cm x 14cm x 29cm
 商品重量

故、壹谷 旭の代表的技法での作品。銀箔を硝子との窯変で金色に変化させる「窯稀彩」で作られています。晩年宗教的なモチーフを手掛けていて、重厚感のある造形の硝子と、金箔より深い「窯稀彩」が神秘的で、「翁」の連作の中の一つです。



ブランド名 銀彩硝子「白銀」
 商品名 銀彩硝子「白銀」耐盃
 一般名称 耐盃
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 伊藤 直仁
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ 約 9.5cm x 9.5cm
 商品重量

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、白銀(しろがね)」のロックグラスです。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、注いだ飲み物の色が銀箔とのコントラストと共に紗が掛かって、より鮮やかに涼しげに移ります。



ブランド名 銀彩硝子「白銀」
 商品名 銀彩硝子「白銀」ぐい呑み
 一般名称 ぐい呑み
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 伊藤 直仁
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ Φ 約 6~8 cm
 商品重量

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、白銀(しろがね)」のぐいのみです。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、注いだ飲み物の色が銀箔とのコントラストと共に紗が掛かって、より鮮やかに涼しげに移ります。特にサイズや厚みを固定せず、その場の雰囲気できざまに作っています。

◆商品情報



ブランド名	銀彩硝子「白銀」
商品名	銀彩硝子「白銀」 果杯フルーツポート
一般名称	果実杯 フルーツポート
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	Φ約 11cm x H9 cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子 白銀(しろがね)」の果実杯です。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、盛り付けた果実の色が銀箔とのコントラストと共に紗が掛かって、より鮮やかに涼しげに移ります。山形のさくらんぼをより鮮やかにお出しいただけるために作りました。



ブランド名	銀彩硝子「白銀」
商品名	40-27 銀彩硝子「白銀」長皿
一般名称	長皿
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	35cm x 22cm x 5cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、白銀(しろがね)」異形皿です。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、盛り付けた食材の色が銀箔とのコントラストで、より鮮やかに涼しげに移ります。40-27では、器の縁取りにグリーンのリップを巻いて絞ってみました。白銀のシリーズの作り方の皿では、ガラスよりも銀箔の燃れによる表情や窯変も豊かに表現できていると思います。



ブランド名	銀彩硝子「SARYU(砂粒)」
商品名	35-13 銀彩硝子「SARYU(砂粒)」浅鉢
一般名称	浅鉢
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	20cm x 6.5cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、SARYU(砂粒)」の浅鉢です。同じ銀箔を使いながら、表面に近いところに箔を配し、硝子の砂粒で酸化を抑えつつ、窯稀彩に似た黄金色に窯変させています。35-13では、コバルトのリップで絞めてあります。銀箔の燃れによる表情や、内側のクリアな硝子の透明感も趣があります。

◆商品情報



ブランド名	銀彩硝子「ほたるゆき」
商品名	25-4 銀彩硝子「ほたるゆき」花入れ
一般名称	花器
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	17cm x 21cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、ほたるゆき」の花器です。銀箔の内側に漆黒の硝子を配することで、吹き散らばした銀箔を浮きたたせています。底面から微妙な窯変色を配して神秘的な雰囲気を加えています。東北、尾花沢、銀山温泉に降る雪が蛍の様にうっすら光るさまを表現しています。



ブランド名	銀彩硝子「湖風」
商品名	30-22 銀彩硝子「湖風」大鉢
一般名称	大鉢
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	39cm x 35cm x 12cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、湖風（こふう）」の大鉢です。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と敷物に映る影が幻想的な作品です。透明ガラスではなく、淡い緑の硝子で作成しています。工房のある尾花沢「徳良湖」とそこに吹き渡る「風」をイメージしました。



ブランド名	銀彩硝子「白銀」
商品名	22-3 銀彩硝子「白銀」花器
一般名称	花器
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	11cm x 16cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、白銀（しろがね）」の花器です。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、挿した鼻の茎や花卉の色が銀箔とのコントラストと共に紗が掛かって、より鮮やかに涼しげに移ります。

◆商品情報



ブランド名 銀彩硝子
 商品名 銀彩硝子 像「邂逅」
 一般名称 オブジェ
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 壹谷 旭
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ 20cm x 73cm
 商品重量

故、壹谷 旭の代表的技法での作品。銀箔を硝子との間に挟み込む「銀彩」を用い、3つのパーツの接合造形です。晩年宗教的なモチーフを手掛けていて、重厚感のある日本的で墨調な造形の硝子で、高さのあるオブジェ的な作品です。題名の「邂逅」は神々との再開とか輪廻を題材にしたと思われます。



ブランド名 銀彩硝子 彩流
 商品名 54-3 銀彩硝子「彩流」花入れ
 一般名称 花器
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 伊藤 直仁
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ
 商品重量

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、彩流(あやなぎ)」の花入れです。表面に近いところに箔を配した、SARYUの進化形で内側に様々な彩を流し入れて銀箔をかけました。同じ銀箔を使いながら、硝子の砂粒で酸化を抑えつつ、窯稀彩に似た黄金色に窯変させています。色の流れによる銀箔の表情に趣があります。



ブランド名 銀彩硝子 彩流
 商品名 101-24 銀彩硝子「彩流」茶入
 一般名称 茶入
 素材 ガラス、銀箔
 製造担当者 伊藤 直仁
 製造地 山形県尾花沢市
 商品サイズ 9cm x 9.5cm
 商品重量

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子、彩流(あやなぎ)」の茶入です。表面に近いところに箔を配した、SARYUの進化形で内側に様々な彩を流し入れて銀箔をかけました。同じ銀箔を使いながら、硝子の砂粒で酸化を抑えつつ、窯稀彩に似た黄金色に窯変させています。色の流れによる銀箔の表情に趣があります。蓋もガラスによる成形になります。

◆商品情報



ブランド名	銀彩硝子「白銀」
商品名	110-11 銀彩硝子「白銀」水指
一般名称	水指
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	15cm x 15cm
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた銀彩硝子「白銀（しろがね）」の水指です。表面の厚みを変えた硝子により、屈折して映る光と、注いだ水の色が銀箔とのコントラストと共に紗が掛かって、より鮮やかに涼しげに移ります。硝子のふたを開けて光が入った時の表情の変化も硝子ならならではありません。



ブランド名	銀彩硝子 Yuragino
商品名	902 銀彩硝子 Yuragino ビアボブグラス
一般名称	ビアボブグラス
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子 Yuragino（ユラギーノ）」のビアグラスです。他の素材の不透明でもなく、まっ透明でもなく、加色でもない、銀の紗が掛かった硝子は、素材の色を邪魔をせず、美しく見せます。銀の紗とのコントラストで、より美しく、鮮やかに、涼しげに引き立たせるでしょう。Yuragino は硝子の厚みを変え、揺らいだ表情で仕上げています。



ブランド名	銀彩硝子 Yuragino
商品名	951-4 銀彩硝子 Yuragino 花瓶
一般名称	花瓶
素材	ガラス、銀箔
製造担当者	伊藤 直仁
製造地	山形県尾花沢市
商品サイズ	
商品重量	

銀箔を挟み込んで吹き上げた「銀彩硝子 Yuragino（ユラギーノ）」の花入れです。他の素材の不透明でもなく、まっ透明なでもなく、加色でもない、銀の紗が掛かった硝子は、素材の色を邪魔をせず、美しく見せます。Yuragino は硝子の厚みを変え、揺らいだ表情で仕上げているので、挿した花の茎の表情もお楽しみできます。